

平成24年度施策評価シート

第4期石狩市総合計画(戦略計画)における位置付け		1次 評価者 (当該施策 を担当する 部長)	所属	企画経済部
めざまちのテーマ等	7 一人ひとりが主人公		職名	部長
施策項目	(3)男女共同参画の推進と人権の尊重		氏名	加藤 龍幸
			TEL	72-3163

【1 施策の目的】

男女がともに、社会のあらゆる分野の活動に参画し、その個性や能力を十分に発揮できる社会と、すべての市民の人権が尊重され、互いに共存できる豊かな社会の実現をめざす。

【2 戦略計画における現状と課題】

ライフスタイルや価値観が多様化する中で、社会のあらゆる分野への女性の進出が進み、大きな役割を果たすようになっているものの、社会には依然として性別による固定的な役割分担意識など、解決すべき課題が多く残されている。このことから、性別にとらわれず、一人ひとりの個性と能力が十分に発揮でき、ともに社会を支えていくことのできる、真の男女共同参画社会の実現に向けた取組が必要である。

また、子どもや高齢者の虐待、いじめなど、人権に関わる問題も発生していることから、人権意識の普及・高揚のため、人権尊重の視点に立った啓発、教育や相談活動を推進していくことが必要とされている。

【3 成果指標】

指標の名称		単位	H22実績値	H28目標値				
指標1	「男女共同参画社会」という用語の周知度	%	49.8	100				
指標2	市の審議会などへの女性の登用率	%	25.7	40				
指標3	人権侵害の認知件数	件	81	81				
指標4								
		H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22実績値	H23実績値	H22実績値との比較	H28目標値との比較
指標1					49.8	24.2	×	×
指標2		28.2	25.4	25.4	25.7	24.4	×	×
指標3		77	55	85	81	59		
指標4								

向上、×低下

到達、×未達

【4 1次評価(担当部長評価)】

(1) 施策の推進状況とその評価

指標1は、H22とH23の調査方法が異なることから、評価はできない。今後とも、「男女共同参画社会」の意識を高めるため、継続的な取り組みを進める。

指標2は、目標を大幅に下回っている。一般公募は約50%が女性ではあるが、学識経験者や団体推薦枠での登用が約20%にとどまっていることが原因であり、今後はH28目標値に向け取り組む。指標3は、目標は達成しているが原因は分析不能である。

(2) 本施策に関する課題とその改善の方向性

H23の実績値からみても男女共同参画の理念が浸透しているとは言い難いことから、啓発事業の継続的な実施により意識を高める。審議会等の委員への女性の登用率については、昨年11月に開催した男女共同参画行政推進会議における決定に基づき「石狩市審議会等委員への女性登用促進要綱」、「市民参加手続きマニュアル2010」、「審議会ガイドライン」を改定し、全審議会等について次期改選時に向けての目標値設定を設定、委員選任前の各審議会等所管課との事前協議などを進めており、今後も引き続き取り組む。

人権侵害については、対象や侵害の態様などの多様化が進んでおり、このような問題に対応するため引き続き人権擁護委員の活動を通して啓発活動を続ける。

(3) (2)に関する具体的な対応策、改善事項 具体的な事業名を併記

重点 拡充		
手法 改善	女性登用率目標値の達成に向けた事前協議 (市民参加手続きマニュアル2010の改定)	男女共同参画推進事業
	審議会等の委員への女性登用促進のための各種リストの整備	男女共同参画推進事業
縮小 統合		

【5 パブリックコメント】

--

【6 外部評価（対象施策・行政評価委員会）】

(1) 1次評価の内容に関する意見
(2) 課題とその改善の方向性に関する意見
(3) 具体的な改善策に関する意見、その他個別事項等に関する意見

【7 中間精査（1次評価「具体的な対応策、改善事項」のフォローアップ・担当部長）】

(1) 1次評価からの変更点

【8 最終評価（行政評価会議）】

(1) 拡充(重点化)を図る事項(新規事業を含む。)
(2) 手法改善を図る事項
(3) 縮小(統合)を図る事項

施策名 男女共同参画の推進と人権の尊重

	人件費	事業費	総コスト
平成22年度施策コスト	10,460	5,240	15,700 千円

市民一人あたり
257 円

施策の体系	事業名	担当課	H23決算				優先度			現状の課題	今後の方向性
			人工 (関係課含む)	特定財源 うち地方債	一般財源	事業費計	極めて 高い	高い	高くない		
男女共同参画社会実現に向けた取組											
1	男女共同参画推進事業	総務課 市民の声も聴く課	0.80	4,870		213	5,083			審議会等委員への女性登用率が停滞している。	審議会等委員への女性の登用促進にむけた積極的改善措置を講じる。
人権尊重の啓発・教育の充実											
2	札幌人権擁護委員協議会石狩部会運営支援事業	市民生活課	0.30			157	157			欠員が生じた場合のなり手の確保に苦慮している。	憲法で保障されている人権を擁護するため、人権尊重思想の啓発活動及び相談業務を引き続き行う。
3							-				
4							-				
5							-				
6							-				
7							-				
8							-				
9							-				
10							-				
11							-				
12							-				
13							-				
14							-				
15							-				
16							-				
17							-				
18							-				
19							-				
20							-				
合計			1.10	4,870	-	370	5,240				

平成24年度(23年度実施事業)事業評価シート

整理番号	37 - 1	事業名	男女共同参画推進事業								
総合計画	マ	7	一人ひとりが主人公								
	策	3	男女共同参画の推進と人権の尊重								
	策(小)	1	男女共同参画社会実現に向けた取組								
平成24年度担当	所管	企画経済部 協働推進・市民の声を聴く課	課長	林 俊次	担当	清水 千晴	電話	72-3153	内線	158	
前年度担当	所管	企画経済部 協働推進・市民の声を聴く課	課長	林 俊次	担当	清水 千晴					
予算科目	会計	一般会計 (2款 3項 6目)			事業名	男女共同参画推進事業費					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等	男女共同参画基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 12 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	全市民	対象数	61,000 人
		対象数	
	目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) 成果指標		
	男女共同参画社会の実現		
	手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) 活動指標		
	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展、講座等を開催し意識啓発を行う。 ・女性/家庭生活相談、DV相談を行う。 ・男女共同参画推進委員会を開催し、男女共同参画計画の策定や検証を行う。 		
	事業実施の背景・個別計画等		
	【個別計画】第2次石狩市男女共同参画計画 ・石狩市配偶者暴力防止及び被害者保護・支援に関する基本計画		
	この事業に対する関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
平成23年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、次のDV対策支援事業を実施(デートDV防止パンフレットを作成、配布 女性相談コーナーのリニューアル工事 カウンセラー養成講座の開催)			

事業費	財源内訳	単位	H21	H22	H23(見込)	H24(予算)
			国庫支出金	千円		298
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円	208	363	213	328	
小計(A)	千円	208	661	5,083	328	
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.70	1.00	0.80	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員()	人				住民生活に光をそそぐ交付金
	従事正職員の人件費	千円	6,169	9,509	7,607	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	6,169	9,509	7,607	
総コスト(A)+(B)	千円	6,377	10,170	12,690		

事業費の使途等	【意識啓発事業】31千円 【相談事業】65千円 【男女共同参画推進委員会開催費用】117千円 【住民生活に光をそそぐ交付金関連事業】 デートDV防止パンフレット作成:993千円 女性相談コーナーリニューアル:1,384千円 カウンセラー養成講座開催:2,493千円
---------	--

活動指標	指標名	単位	項目	H21	H22	H23	H24
	意識啓発事業の実施件数	件	目標値	4	6	6	6
			実績値	4	5	6	
			達成率	100.0	83.3	100.0	
	相談日の年間開設日数	日	目標値	37	37	37	38
			実績値	37	37	38	
			達成率	100.0	100.0	102.7	
男女共同参画推進委員会の年間開催回数	回	目標値	2	4	2	2	
		実績値	2	4	2		
		達成率	100.0	100.0	100.0		

成果指標	指標名	単位		H21	H22	H23	H24	
	'男女共同参画社会'という用語の周知度	%	目標値		-	-	100.0	100.0
			実績値		-	-	24.2	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	24.2		
	市の審議会などへの女性の登用率(年度末)	%	目標値		50.0	50.0	40.0	40.0
			実績値		25.4	25.7	24.4	
			達成率	50.8	50.8	61.0		
女性相談の件数	件	目標値		未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値		14	26	33		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!			

課長評価(1次)								
有効性	期待する成果	上がっている	効率性	費用対効果	高い	妥当性	事業実施の意義	大きい
		中位			中位			中位
		上がっていない			低い			小さい
有効性	施策への貢献度	高い	事業の実施方法	効果的	行政の関与	市が実施すべき		
		中位		中位		民間等でも実施可能		
		低い		改善の余地あり		民間等が実施すべき		
現状の課題		男女共同参画社会の理念が十分行き渡ってるとは言い難い。政策・方針決定過程に女性の意見を積極的に取り入れることが必要であるが、審議会等委員への女性登用率が停滞している。						
今後の方向性	事業内容	拡充 手法改善 縮小・統合 継続・維持 休止・廃止 啓発事業の継続的な実施により男女共同参画社会の意識を高める。審議会等委員への女性の登用促進にむけた積極的改善措置を講じる。						
	【参考】前年度2次(部長)評価	本年度から始まった第2次計画の重点的に取り組む視点及び成果指標の達成に向け、前年度まで実施していた事業の検証を行うとともに、必要な新規事業(DV関連事業など)を進める。						

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長						
市民意見等に対する回答		反映						
		一部反映						
		不採用						
		実施済み						
		参考						
有効性	期待する成果	上がっている	効率性	費用対効果	高い	妥当性	事業実施の意義	大きい
		中位			中位			中位
		上がっていない			低い			小さい
有効性	施策への貢献度	高い	事業の実施方法	効果的	優先性	施策内における優先度	高い	
		中位		中位			中位	中位
		低い		改善の余地あり			低い	
現状の課題								
今後の方向性		拡充 手法改善 縮小・統合 継続・維持 休止・廃止						

平成24年度(23年度実施事業)事業評価シート

整理番号	37 - 2	事業名	札幌人権擁護委員協議会石狩部会運営支援事業							
総合計画	マ	7	一人ひとりが主人公							
	策	3	男女共同参画の推進と人権の尊重							
	策(小)	2	人権尊重の啓発・教育の充実							
平成24年度担当	所管	市民生活部 市民生活課	課長	廣長 秀和	担当	徳差 勝弘	電話	72-3191	内線	377
前年度担当	所管	市民生活部市民生活課	課長	廣長 秀和	担当	斉藤 晶				
予算科目	会計	一般会計 (2款5項1目)		事業名						
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	札幌人権擁護委員協議会石狩部会交付金交付要綱									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 50 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	札幌人権擁護委員協議会	対象数	1 団体
		対象数	
	目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標
	人権尊重思想の啓発活動や相談業務等の推進を図る。		
	手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)		活動指標
	人権尊重思想の啓発活動や相談業務等を行っている札幌人権擁護委員協議会石狩部会に対し、交付金を交付する。		
	事業実施の背景・個別計画等		
	基本的人権の尊重は、日本国憲法で保障されている。		
	この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
平成23年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

事業費	財源内訳	単位	H21	H22	H23(見込)	H24(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		157	157	157	157
小計(A)	千円		157	157	157	157
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.19	0.30	0.30	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員()	人				
	従事正職員の人件費	千円	1,674	2,853	2,853	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	1,674	2,853	2,853	
総コスト(A)+(B)	千円	1,831	3,010	3,010		

事業費の使途等	交付金	
	札幌人権擁護委員協議会負担金	58千円
	札幌人権擁護委員協議会委員負担金	9千円
	委員割	90千円

活動指標	指標名	単位	項目	H21	H22	H23	H24	
	人権相談日数	日	目標値	14	14	14	14	
			実績値	14	13	14		
			達成率	100.0	92.9	100.0		
	人権教室開催箇所	箇所	目標値	8	8	8	8	
			実績値	8	9	6		
			達成率	100.0	112.5	75.0		
			目標値					
			実績値					
			達成率					
成果指標	指標名	単位	項目	H21	H22	H23	H24	
	人権相談件数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
			実績値	5	8	5		
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
				目標値				
				実績値				
				達成率				
			目標値					
			実績値					
			達成率					

課長評価(1次)								
有効性	期待する成果	上がっている	効率性	費用対効果	高い	妥当性	事業実施の意義	大きい
		中位			中位			中位
	上がっていない	低い		事業の実施方法	効果的		行政の関与	小さい
	高い	中位			改善の余地あり			市が実施すべき
施策への貢献度	中位	低い				民間等でも実施可能	民間等が実施すべき	
現状の課題		相談及び助言指導の内容は複雑多様化しており、活動に対する理解不足から欠員が生じた場合のなり手の確保に苦慮している。						
今後の方向性	事業内容	拡充 手法改善 縮小・統合 継続・維持 休止・廃止 憲法で保障されている人権を擁護するため、人権尊重思想の啓発活動及び相談業務を引き続き行う。						
	【参考】前年度2次(部長)評価	憲法で保障されている人権の擁護のため、人権尊重思想の啓発活動及び相談業務を引き続き継続する。						

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長							
市民意見等に対する回答			反映						
			一部反映						
			不採用						
			実施済み						
			参考						
有効性	期待する成果	上がっている	効率性	費用対効果	高い	妥当性	事業実施の意義	大きい	
		中位			中位			中位	
	上がっていない	低い		事業の実施方法	効果的		優先性	施策内における優先度	小さい
	高い	中位			改善の余地あり				高い
施策への貢献度	中位	低い				中位	低い		
現状の課題									
今後の方向性	拡充 手法改善 縮小・統合 継続・維持 休止・廃止								